

相談支援活動の報告

(平成21年4月分～9月分)

平成21年11月9日

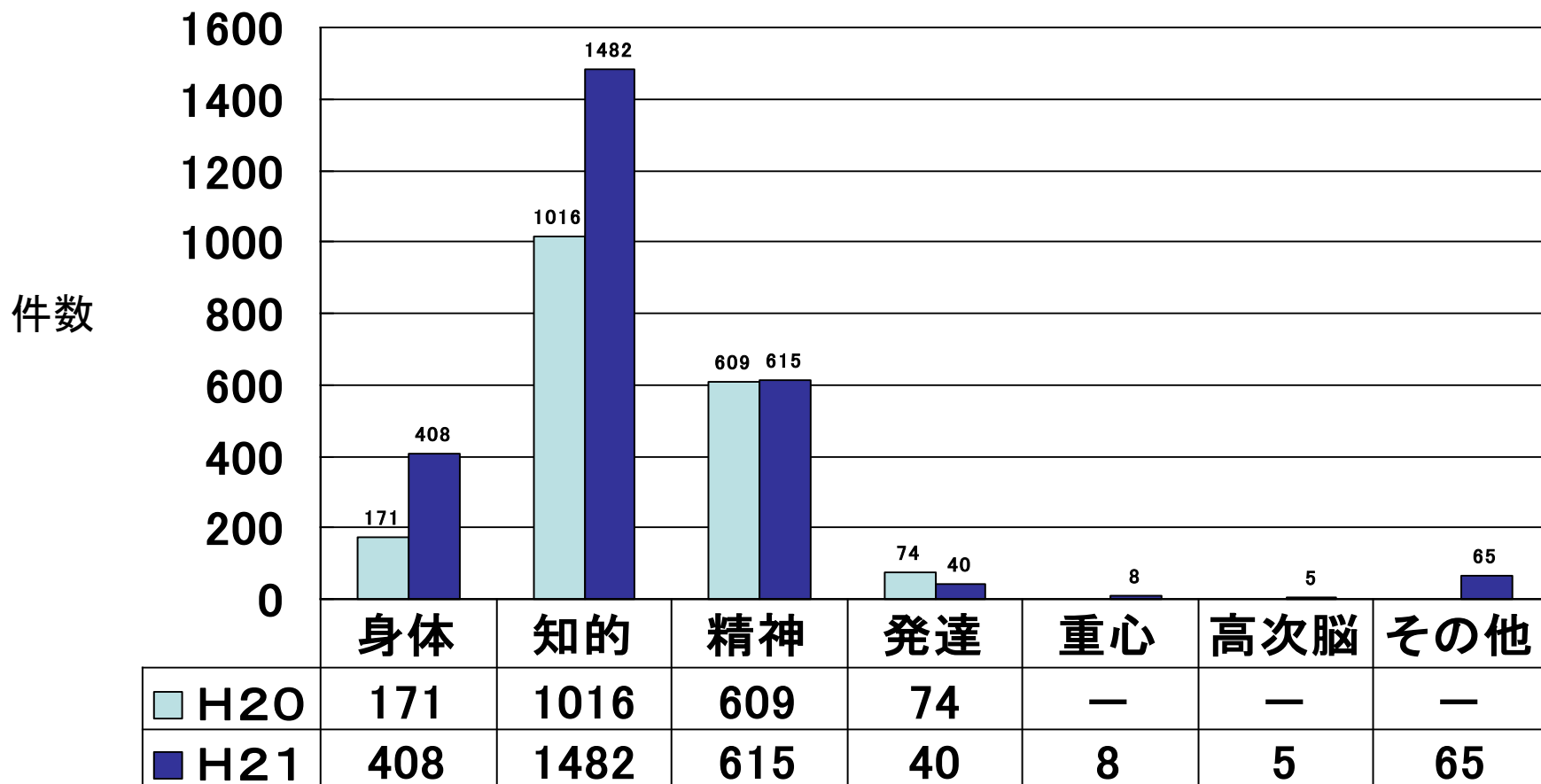
三条市地域自立支援協議会連絡調整会議

目 次

1	相談件数の比較	1 P
2	相談内容の傾向	2 P
3	相談内容集計表	3 P
3	平均相談回数（月単位）	5 P
4	児・者の割合	5 P

1 相談件数の比較

- 9月末時点の相談件数を比較すると、昨年度に比べ、身体障がい、知的障がい、精神障がいが増加しています。
- 相談件数が最も伸びている知的障がいは、前年比46%の伸びとなります。
- 重症心身障がい者、高次脳機能障がいは、今年度より把握の対象としたため、昨年度の件数はありません。



2 相談内容の傾向

- 身体障がい 障がい福祉サービスの利用に関する相談が多い傾向にあります。次いで、家族関係・人間関係に関する相談が続きます。
- 知的障がい 障がい福祉サービスの利用に関する相談が多く、全体の42%を占めています。次いで、障がいや病状の理解、家族・人間関係に関する相談が続きます。
- 精神障がい 障がい福祉サービスの利用や健康・医療、生活技術に関する相談が多い傾向にあります。次いで、不安解消・情緒不安定に関する相談が続きます。
- 発達障がい 保育・教育及び家族関係、人間関係に関する相談が多い傾向にあります。次いで、障がい福祉サービスの利用に関する相談が続きます。

※ 重症心身障がい、高次脳機能障がい、その他については、傾向を判断するには件数が少なくないため、現時点で傾向を断定することはできません。
各障がい別の相談件数については、次ページ以降に掲載しています。

3 相談内容集計表(2-1)

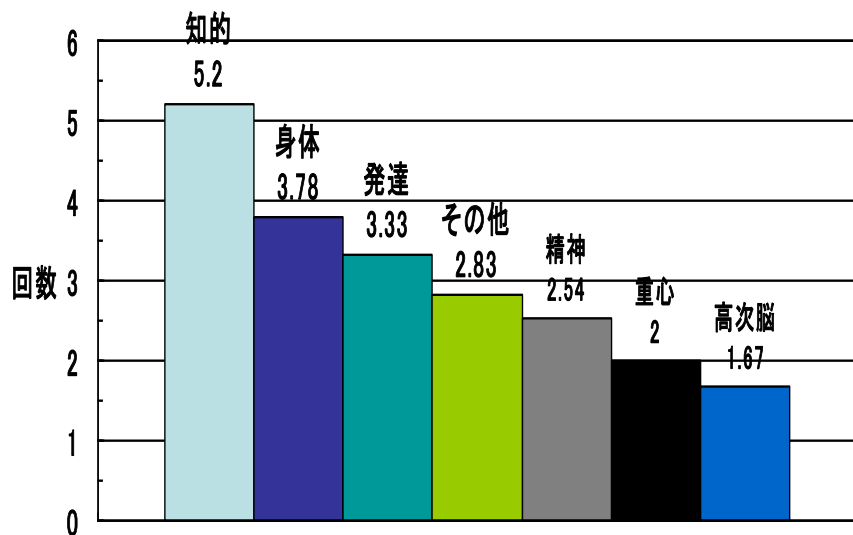
1/2

種 別	件 数					
	福祉サービスの利用等に関する支援	障がいや病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒不安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援
身 体	148	2	26	55	0	102
知 的	623	20	261	49	25	206
精 神	167	58	120	63	1	33
発 達	10	0	0	0	15	15
重 心	3	0	3	0	0	0
高次脳	4	0	1	0	0	0
その他	17	4	9	11	8	2
計	972	84	420	178	49	358

2/2

種 別	件 数					
	家計・経済 に関する支 援	生活技術に 関する支援	就労に関す る支援	社会活動・ 余暇活動に 関する支援	権利擁護に 関する支援	その他
身 体	20	4	14	28	2	7
知 的	95	56	14	12	55	66
精 神	11	106	41	6	1	8
発 達	0	0	0	0	0	0
重 心	1	0	0	0	0	1
高次脳	0	0	0	0	0	0
その他	4	8	1	1	0	0
計	131	174	70	47	58	82

3 平均相談回数(月単位)

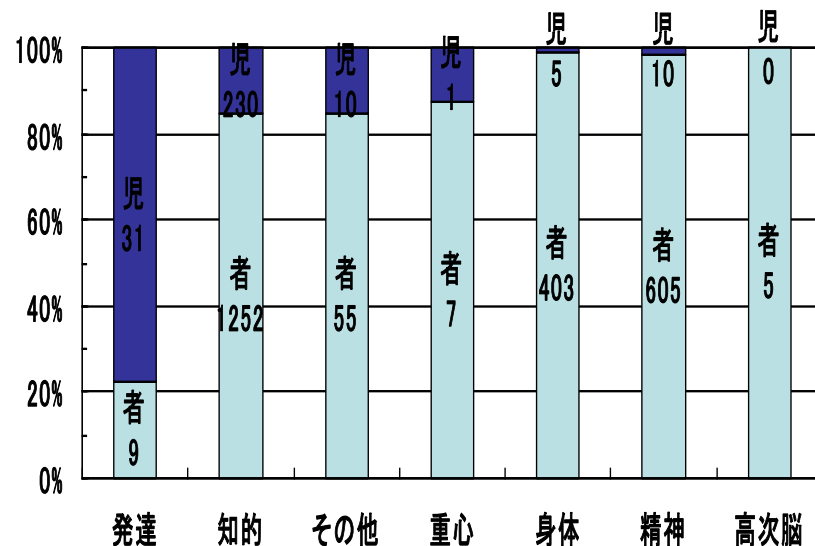


- 平均相談回数の多い順から知的障がい、身体障がい、発達障がい、精神障がいと続きます。
- 平均回数が最も多い知的障がいは、5.2回で、次に多い身体障がいの1.37倍になっています。

○ 算出式

$$\text{平均相談回数(月単位)} = \frac{\text{延べ相談件数の合計}}{\text{相談実人員(月単位)の合計}}$$

4 児・者の割合



- 児童の割合が最も多いのは、発達障がいで78%の割合を占めています。
- 次に、知的障がいで16%の割合を占めています。

